

破天荒

教宣部

4988号

2015年
4月 2日

化学一般京滋地本
全竹中労働組合



2015 春闘 4 次回答 会社の状況から… 「バースアップ」は無理

先日、4回目の賃上げ交渉を行いました。やはり上積みはゼロ。従業員の生活を全く考えていないというわけではないと言っている。賃上げゼロはないでしょう。

ゼロゼロゼロが続きますが、会社は賃上げを否定しているわけではないし、世間を無視しているわけでもない、しかし業績を考えると賃上げはできないと主張します。

賃上げを否定するわけではないが十四年間で、百円も改訂せずゼロを続けるという事は、やはり賃上げをする気がないと思われても仕方がありません。

前労務担当の時は「業績が良くなくても世間が賃上

げする時には竹中もせなアカン」と言われてました。今は会長も変わり「世間が賃上げしても業績が良くないと賃上げできない」としています。では今後、世間が賃上げしなくても竹中の業績の良い時には賃上げを積極的にやるのでしょうか？

全く従業員の生活を考えないわけではないわけではなく、世間を見ていないわけでもなく、賃上げを否定しているわけでもないのならゼロという回答はできないと組合は思っているわけです。従業員の生活の苦しさを考えず、世間も見ず、賃上げ

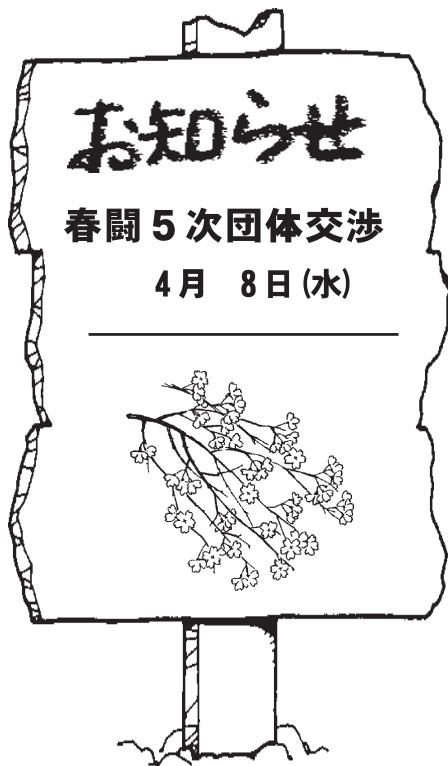
いのですが、賃上げをしたということにして一律百円はどうですか？と質問しました。会社は賃上げするならば百円二百円ということはないと答えました。ではいったいいくらを想定しているのでしょうか？

要求されたから「ゼロ回答」をしたと感ずるわけでも必要なものですが、にのみ配分しているように感じるわけです。会社にとって一番大切な宝は従業員ではないですか？と組合は言い続けるわけです。



ひとり言

セクハラ・パワハラは相手の人格を傷つけ、時には心身の健康や命すら危険にさらされる行為であると共に、職場環境を悪化させ、勤労意欲の阻止や組織の生産性低下をもたらすなど職場からなくしていかなくてはならない。セクハラ・パワハラは「やられた人がどう思うか」が判断の基準になる。人間としての尊厳を傷つけられたという思いで訴えられる。ほとんどの場合、相手を傷つけようと考えたことは「全くない」と発言している。同じ事例で思い出すのは安倍首相の靖国参拝。日本国トップがA級戦犯を神とし合祀している神社に公式参拝したことに、中国や韓国から抗議の声が上がったが、首相は「中国・韓国の人を傷つけようと考えたことはない」と発言。しかし相手は「尊厳を傷つけられた」と言っている。日中・日韓関係は悪化。相手がどう感じようが、自分の行為は正しい…は通用しない。



ケチは余らせたカネを自分のために使う。節約は客のために使う。その結果、世の中全体が豊かになる。そこに「三方よし」の思想が活かされるというらしいです。竹中ポリシーは後者ですね。

「ケチと始末」について、ケチは払わねばならないお金も払いたくないというのがケチで、「始末する」というのは、片付けるという意味でもなく、ケチることでもなく、無駄遣いをしないということらしいです。

「ケチ」とは、死に金・生き金に関係なく使わない人のことだと思えます。経営も大変だとは思いますが、賃上げに一度カネを使ってみてはどうでしょうか？従業員も「生き物」です

